

策定後の社会情勢変化等を踏まえた改定【鳥取県米子市】

地域計画の改定による内容充実

- 米子市では、平成31年3月に地域計画を策定し、強靱化の取組を進めていたが、以下の観点も踏まえ、令和3年3月に計画を改定した。
 - 「国土強靱化基本計画」（平成30年12月）及び「第2期鳥取県国土強靱化地域計画」（令和3年3月）との調和
 - 計画策定後に発生した大規模自然災害（令和元年東日本台風、令和2年7月豪雨など）から得られた教訓を施策に反映
 - 「鳥取県水防対策検討会」及び「鳥取県防災避難対策検討会」において検討された水防対策・避難対策を施策に反映

流域治水対策の推進

- 令和元年東日本台風を受け、鳥取県水防対策検討会、鳥取県防災避難対策検討会においては、「一人の犠牲者も出さない」ことを目標に、「流域治水」による水防対策・避難対策が示された。
- このことも踏まえ、地域計画の改定に際しては、「施策の方向性」に「流域治水」への転換など新たな観点が追加された。
- 地域計画改定とあわせ、斐伊川水系流域治水プロジェクト、日野川水系流域治水プロジェクト、佐陀川外流域治水プロジェクト（県西部東エリア）、加茂新川外流域治水プロジェクト（県西部西エリア）の策定が進められ、流域のあらゆる関係者により、下表に示すような流域治水対策の推進を図ることとしている。

【水防対策検討会】

短期対策	堤防強化対策（堤防舗装、堤防維持管理強化、水防体制強化）
	バックウォーター対策（樹木伐採・河道掘削の重点化）
	河川情報の発信強化（水位計・河川監視カメラ）
	浸水想定区域に関する安全避難対策（浸水深表示板の設置等）
	ダム放流に関する安全避難対策（既存ダムの洪水調節機能強化等）
中長期対策	現河川整備計画メニューの着実な整備
	流域貯留施設（遊水地、霞堤等）の検討

【防災避難対策検討会】

短期対策	拠点となる避難所の指定の促進
	障がい者等の要配慮者が避難生活に必要な物資を備蓄
	避難スイッチの住民参加型ワークショップの導入 など
中長期対策	ペットとの同行避難のあり方の整理
	流域貯留施設（遊水地、霞堤等）の検討
	乳幼児がいる世帯の避難環境の確保
	広域避難を円滑に実施するための具体的方法を整理
	要配慮者利用施設の避難確保計画の策定を推進
	停電に伴う被害の拡大防止の対策 など